

個別事業計画書

所管部署：農林商工部 農林整備課

(単位:千円)

事業名	森林整備地域活動支援交付金事業	細事業名		新継区分	継 続	
総合振興計画の位置づけ	第2章 自然・文化・人を活かした郷を創る	根拠法令等	南丹市林業振興事業補助金交付要綱			
	1 豊かな緑と清流を守る					
	(1)森林と河川					
事業実施期間	平成 20 年度 ～ 平成 22 年度		年度	当該年度における事業の実施内容	当該年度に目指す成果・効果	事業費
現状の課題	林業採算性の悪化等による林業生産活動の停滞、新所有者の高齢化、不在村化等を背景に放置された森林が発生している。	各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費	平成20年度	森林交付金 協定団地 102地区 交付対象面積8,149ha	森林施業の集約化に必要な森林情報(林齢・樹種等)の収集、施業実施区域の明確化、歩道の整備等	76,452
具体的な実施内容	森林施業計画の作成を通じた、計画的かつ適切な森林整備の推進を図る。 ・施業実施区域の明確化作業 ・歩道(作業道)の整備等		平成21年度	森林交付金 協定団地 102地区 交付対象面積 8,149ha	森林施業の集約化に必要な森林情報(林齢・樹種等)の収集、施業実施区域の明確化、歩道の整備等	76,452
事業の目的	森林施業計画の作成を通じ、計画的かつ適切な森林整備が図れる。		平成22年度	森林交付金 協定団地 102地区 交付対象面積 8,149ha	森林施業の集約化に必要な森林情報(林齢・樹種等)の収集、施業実施区域の明確化、歩道の整備等	76,452
事業の効果	森林の有する多様な機能、良質材生産、水源の涵養等を効果的に発揮させる。					